

# 広島がん高精度放射線治療センター

広島がん高精度放射線治療センター（HIPRAC ハイブラック）は、広島県が設置し、一般社団法人広島県医師会が運営する医療機関（通院のみ）です。

広島大学病院、県立広島病院、広島市立広島市民病院、広島赤十字・原爆病院の連携・共同事業として、平成27年10月1日から診療を開始しました。

※上記の4病院以外の医療機関からも患者紹介を受け付けています。

## 検査・診断

各医療機関の主治医が、がん患者さんの治療方針を決定します。

遠隔カンファレンスなどを通じて連携します。

## 放射線治療

広島がん高精度放射線治療センターが担当します。

治療情報についても共有します。

## 経過観察

各医療機関の主治医が、治療効果と副作用を確認します。

身体的にも精神的にも負担の少ない  
先進的な放射線治療を提供します。



広島大学病院 放射線腫瘍学教授  
広島がん高精度放射線治療センター

永田 靖 センター長

## 県内初導入の高精度な治療装置があります！

当センターは、体に負担の少ない放射線治療をめざして、世界最先端の放射線治療機器を3台導入しました。そのうち1台のVero(ヴェロ)4DRT(三菱重工製)は、呼吸によって移動する腫瘍にピンポイントで放射線治療ができる、動体追尾技術を搭載した県内初の機器です。

“がん治療をより高度により優しく”当センターは、患者さんにより良い放射線治療を提供していただくために最善の方法を提供します。



Vero(ヴェロ)4DRT(三菱重工製)

がん医療を  
より高度に  
より優しく



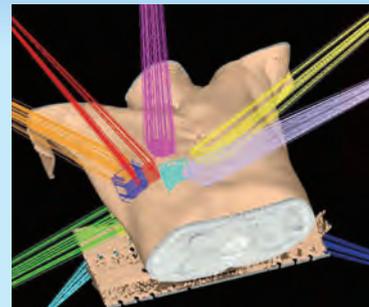
# HIPRAC

Hiroshima High-Precision Radiotherapy Cancer Center  
広島がん高精度放射線治療センター【ハイブラック】



## Q 高精度放射線治療って何？

A 近年の目覚ましい技術進歩によって、体内の腫瘍位置を数ミリ単位で正確に把握しピンポイントで放射線治療を行うことや、放射線を複雑な腫瘍の形にぴったり合わせることが出来るようになりました。こうした放射線治療を特に、高精度放射線治療と呼びます。従来の放射線治療より、肺や直腸などの正常組織への照射線量が低くなりますので、より副作用なく効果的な治療ができます。



- ◆がんの治療法には、外科療法、化学療法、放射線治療があります。
- ◆放射線治療は体にメスを入れることなく、がん治療ができるので、年齢や持病のため、手術ができない場合でも有効な治療です。

## Q HIPRACで放射線治療を受けるには？

- A
- ① まずは各医療機関の主治医にご相談ください。
  - ② 主治医が高精度な放射線治療が必要かを診断されます。
  - ③ 各医療機関より、HIPRACへご紹介いただきます。

- ◆放射線治療は1日1回の治療が、小さな肺がんの場合は4～8回、転移性脳腫瘍の場合は3～10回、前立腺がんの場合は37～39回必要です。
- ◆HIPRACで治療が終わりましたら、ご紹介いただいた各医療機関の主治医にて経過観察をします。



### 治療料金

#### 健康保険が適用されます。

高額療養費の申請対象となりますので、お手続きいただくと一定額以上の自己負担分は還付されます。

### 交通のご案内

JR広島駅・新幹線口から徒歩5分。  
(JR広島駅・新幹線口から西方面 駅西高架信号右折、北方面へ約100m)

### 駐車場のご案内

地下の駐車場をご利用ください(患者さんは無料です)。

### 参 考

当センターは入院施設がございません。  
通院が難しい方には、近隣の宿泊施設をご紹介します。



〒732-0057 広島市東区二葉の里三丁目2番2号 TEL:082-263-1330  
URL: <http://www.hiprac.com/>

ハイプラック

